

1. 令和2年度政府予算案等について













1.The Government's budget draft for FY2020

令和2年度沖縄振興予算案について

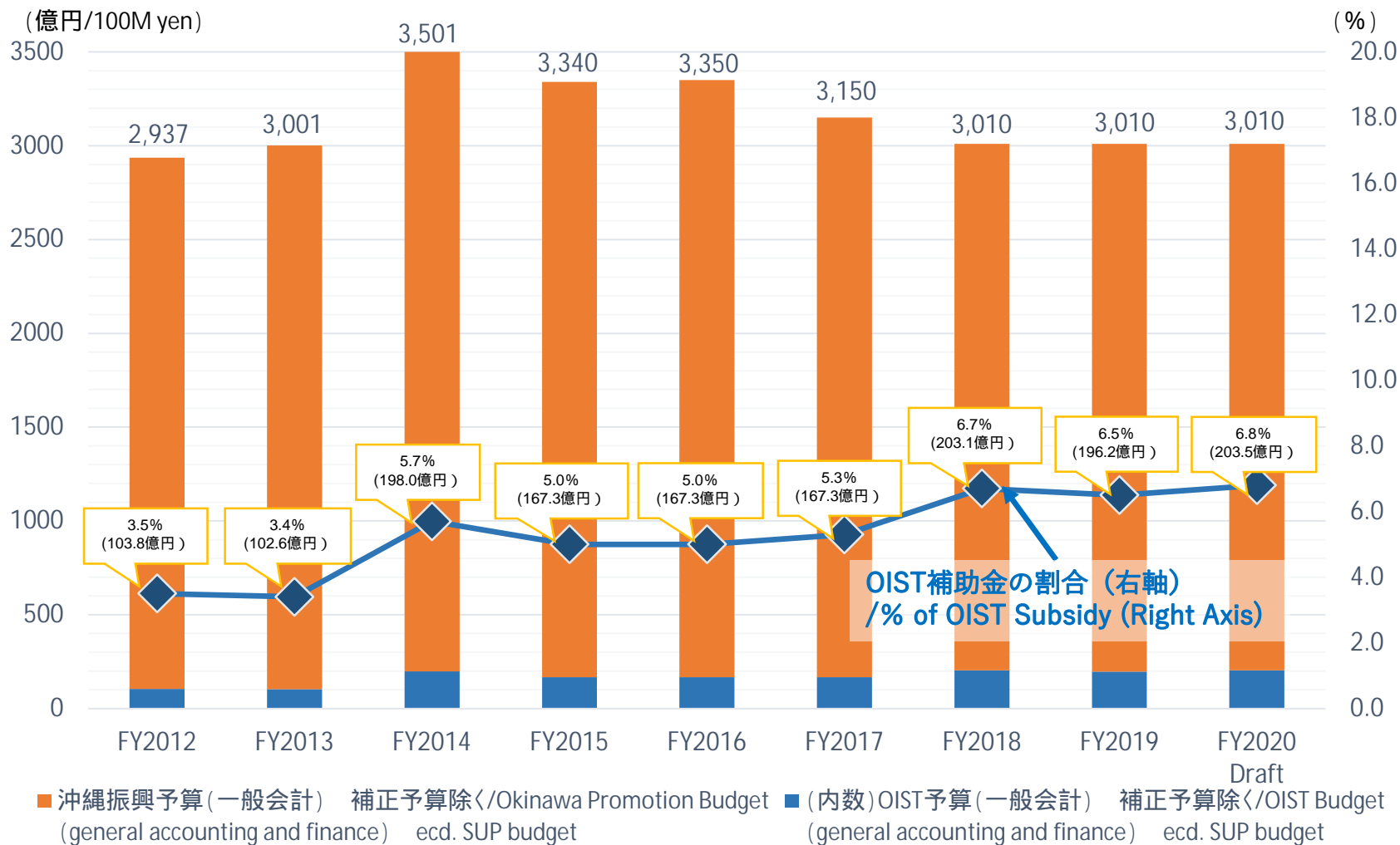
内閣府沖縄担当部局

令和2年度沖縄振興予算案 3,010億円

令和元年度予算 3,010億円

| 主な事項 ()は令和元年度予算額 | 概要 | |
|---|---|---|
| 公共事業関係費等 1,420億円(1,420億円) | 道路、港湾、空港や、農林水産振興のために必要な生産基盤などの社会資本を整備するとともに、学校施設の耐震化や災害に強い県土づくりなどを実施。また、首里城復元に向けた取組を実施。 |  |
| 沖縄振興一括交付金 1,014億円(1,093億円) ソフト 522億円(561億円) / ハード 492億円(532億円) | 沖縄の実情に即してよりの確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施。 |  |
| 沖縄科学技術大学院大学(OIST) 203億円(196億円) | 世界最高水準の教育・研究を行い、イノベーションの国際拠点となるため、規模拡充に向けた取組の支援とともに、OIST等を核としたイノベーション・エコシステムを形成。 |  |
| 沖縄健康医療拠点整備経費 89億円(59億円) | 西普天間住宅地区(返還基地)跡地において、琉球大学医学部及び同附属病院の移設を中心とする、国際性・離島の特性を踏まえた沖縄健康医療拠点の整備を推進。 |  |
| 北部振興事業(非公共) 35億円(35億円) 公共は の内数 | 県土の均衡ある発展を図るため、北部地域における産業振興や定住条件の整備等を推進。 |  |
| 沖縄離島活性化推進事業 15億円(12億円) | 厳しい自然的・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村の先導的な事業を支援。 |  |
| 沖縄子供の貧困緊急対策事業 14億円(13億円) | 沖縄の将来を担う子供達が直面する貧困に関する深刻な状況に緊急に対応するため、支援員の配置や居場所づくりを集中的に実施。 |  |
| 沖縄産業イノベーション創出事業 13億円(13億円) | 沖縄への企業誘致、国際物流拠点を活用した先進的なものづくり産業等の創出、生産性を向上させる産業人材の育成等を通じた産業イノベーションを推進。 |  |
| 沖縄製糖業体制強化対策事業 12億円(12億円) | 製糖業の働き方改革を踏まえた新たな操業体制等に対応するため、人材確保対策、県産黒糖の需要拡大・安定供給対策、市町村による季節工の宿舍整備等を支援。 |  |
| 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業 11億円【新規】 | 沖縄の小規模離島における海底送電ケーブル(一部光ファイバー通信線を含む)の整備等を支援。 |  |
| 沖縄テレワーク推進事業 3億円【新規】 | 県外企業の沖縄進出や、県内企業等の働き方改革・企業価値向上に資するため、既存施設の改修によるテレワーク施設の整備・活用を支援。 |  |
| 沖縄振興特定事業推進費 55億円(30億円) | 一括交付金(ソフト交付金)を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であって、機動性をもって迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進。 |  |

沖縄振興予算に占めるOIST予算 補正予算除く Trend of Okinawa Promotion Budget and OIST Share (ecd. SUP budget)



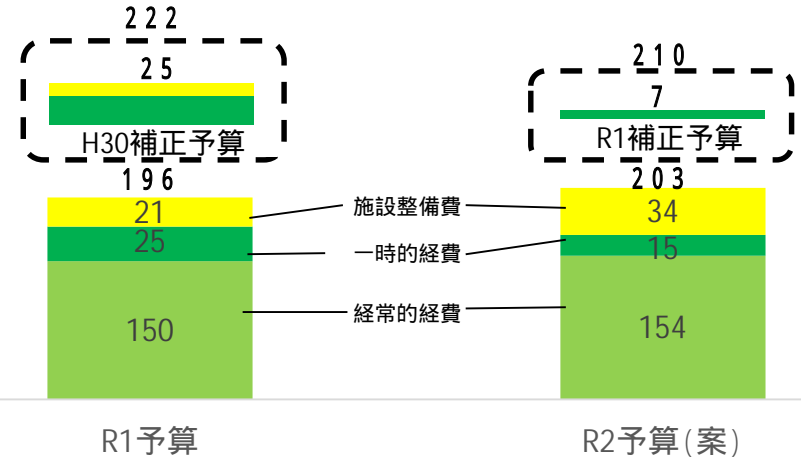
令和2年度OIST関係予算(案)

予算額: 203.5億円
(対前年度7.3億円増)

- ・過去最高の当初予算額(203.5億円)
- ・研究費等を含む**運営費**は、所要額を確保(169.2億円)
- ・**施設整備費**は、第5研究棟の建設費(3年目)等を確保(34.3億円)

令和2年度予算(案)

| | 令和2年度予算(案) | 令和元年度予算 |
|-------|------------|---------|
| 運営費 | 169.2億円 | 175.1億円 |
| 施設整備費 | 34.3億円 | 21.1億円 |
| 計 | 203.5億円 | 196.2億円 |



施設整備費

第5研究棟整備(25.6億円)



住宅拡張整備に伴う基幹整備(6.0億円)
基幹・環境整備(2.8億円)

運営費

経常的経費

- ・人件費: 72.9億円
- ・機器購入費: 1.6億円
- ・運営費: 79.4億円
- 一時的経費
- ・イノベーション・エコシステム形成に向けた関連研究: 3.4億円
- ・特許の実証実験プログラム強化に向けた取組等: 1.7億円
- ・最先端共通研究設備整備: 10.1億円

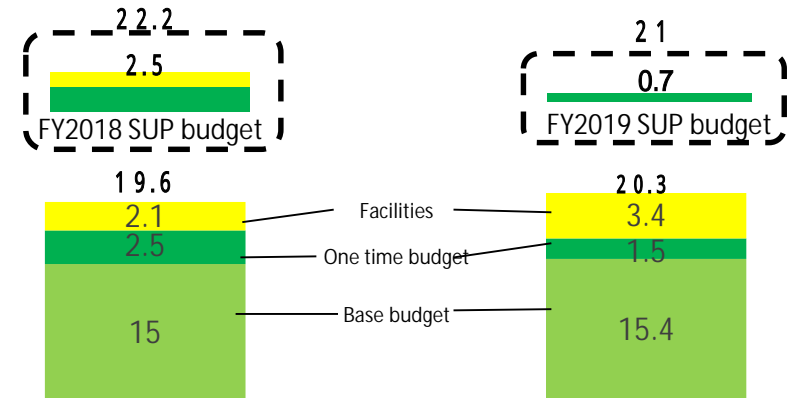
FY2020 OIST Budget (Draft)

Budget: ¥20.35B
(YOY +0.73B)

- Record high initial budget. (¥20.35B)
- As to **subsidy for operation**, including research expenses, the necessary amount is secured. (¥16.92B)
- As to **subsidy for facilities**, the budget for construction of Lab 5 for the third year is secured. (¥3.43B)

FY2020 Budget(Draft)

| | FY2020(Draft) | FY2019 |
|--------------|----------------|----------------|
| Operations | ¥16.92B | ¥17.51B |
| Facilities | ¥3.43B | ¥2.11B |
| Total | ¥20.35B | ¥19.62B |



FY2019 Budget

FY2020 Budget (Draft)

Subsidy for Operations

Base budget

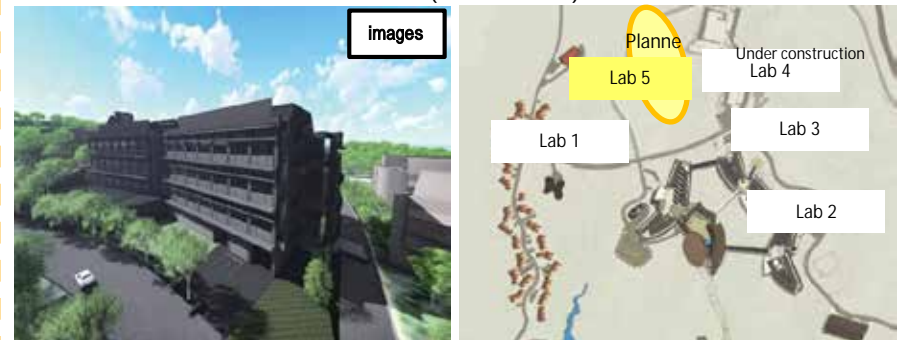
- PEREX: ¥7.29B
- CAPEX: ¥0.16B
- OPEX: ¥7.94B

One time budget

- Innovation Ecosystem-related research: ¥0.34B
- POC program etc: ¥0.17B
- Cutting-edge common research facilities: ¥1.01B

Subsidy for Facilities

Construction of Lab 5 (¥2.56B)



Housing Development (¥0.6B)

Core and environmental improvement (¥0.28B)

令和元年度OIST関係補正予算(案)

予算額:7.0億円

研究の支援【7.0億円】

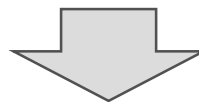
- ・第4研究棟の供用開始からスムーズに研究が行える研究環境を整備するため必要な最先端の共通研究機器を整備するもの

整備内容例

- ・透過電子顕微鏡
- ・液体クロマトグラフィー質量分析器用アクセサリ
- ・自動DNA断片ゲル抽出装置



(第4研究棟のイメージ図)



世界最高水準の科学技術に関する教育及び研究の強化

Supplementary Budget (Draft) in FY 2018

Budget: ¥0.7B

Research Equipment 【¥0.7B】

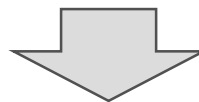
- Lab 4 Fit-out

Main Categories

- Transmission Electron Microscope
- Accessories for Liquid Chromatography-Mass spectrometry
- Extraction device for Automatic DNA fragment gel



(Image for Lab 4 Building)



To enhance a world-class education and research
of science and technology

OIST関係予算の推移 / Trend of OIST Budget

